

皆さんはじめまして。本年度から高等部顧問になりました、瀧口俊一(たきぐちとしかず)です。これから陸上部の大会結果などを、不定期にですが発信していきます。私の性格上、「必ず作る!!」と決めると面倒になったり、負担に感じたりして止めてしまうかもしれないので、気楽に作っていきます。よろしくお願いします。

インターハイ静岡県中部予選結果

名前の後の() = 学年、 = 自己新、県 = 県大会出場

トラックの部・予選

(男子)

100m 2組8着 12秒32(+4.3m) 梅島敬太(2)

7組6着 12秒06(+3.6m) 加藤貴博(2)

8組5着 11秒92(+5.1m) 北條一樹(3)

200m 1組6着 25秒75(-1.1m) 梅島敬太(2)

3組8着 25秒64(-1.7m) 北條一樹(3)

7組5着 24秒80(-2.7m) 山口拓馬(2)

400m 3組3着 54秒72 山口拓馬(2)

5組7着 58秒46 梅島敬太(2)

110mH 4組5着 19秒31(-1.7m) 天野桂太(3)

(女子)

400m 7組1着 1分04秒09 石ヶ谷侑季(2)

800m 1組8着 3分22秒14 小澤愛蘭(1)

1500m 2組2着 5分01秒68 丸山みなみ(3)

3組9着 5分31秒57 松本明莉(1)

100mH 1組3着 17秒58(-2.1m)高木遥香(3)県

2組5着 18秒88(-1.4m)池ヶ谷真穂(2)

400mH 2組1着 1分12秒29 石ヶ谷侑季(2)

3組1着 1分13秒59 高木遥香(3)

準決勝

(女子)

400m 2組5着 1分05秒07 石ヶ谷侑季(2)県

決勝

(女子)

400mH 2位 1分09秒64 石ヶ谷侑季(2)県

4位 1分12秒93 高木遥香(3)県

1500m 4位 4分55秒94 丸山みなみ(3)県

3000m 1位 10分26秒04 丸山みなみ(3)県

フィールドの部

(男子)

走幅跳 10位 6m12(+0.0m) 望月真(3)県

17位 5m88(+0.1m) 竹田治生(3)

37位 5m34(+0.2m) 加藤貴博(2)

円盤投げ 28位 21m85 外岡佑亮(2)

やり投げ 17位 40m23 天野桂太(3)

25位 31m04 外岡佑亮(2)

三段跳 1位 13m90(+1.9m) 望月真(3)県

14位 12m20(+2.4m) 加藤貴博(2)

15位 12m20(+3.8m)竹田治生(3)

(女子)

やり投げ 5位 32m71 池ヶ谷真帆(2)県

9位 27m48 杉本星莉香(3)県

リレー

男子4×100mR 予選

5組5着 47秒80 加藤(2)竹田(3)望月(3)北條(3)

男子4×400mR 予選

4組6着 3分41秒48 加藤(2)竹田(3)梅島(2)山口(2)

女子4×400mR 決勝[2組タイムレース]

2組5着 4分33秒08 高木(3)石ヶ谷(2)松本(1)池ヶ谷(2)

混成

男子八種競技決勝

6位 3464点 天野桂太(3)県

短評

男子100mでは追い風が強く未公認ではあるが、北条(3)が11秒台をマークし、他の短距離種目でも多くの選手が自己記録を更新するなど、短距離陣の奮闘が目立った。混成の天野(3)は、8種競技のほかに、110mH、やり投げにも出場し、計10種目を3日間で戦い抜き、強靱な体力と精神力を見せた。怪我等で練習不足の選手については、概ね満足できる記録、順位はマークした。しかし改善の余地は多く、県大会、県選手権での活躍を期待したい。新1年生については、中等部から内進したメリットを生かして参加できたが、当然ながら体調管理や準備が不足していた。これから練習をつんで、今回体験したような高いレベルの中で戦える状態を作っていくことを期待している。